

内水

ハザードマップ

Inland Water Hazard Map **令和8年3月作成**



災害に備えて
準備しましょう!

●この内水ハザードマップは

近年、集中豪雨やゲリラ豪雨が頻発しており、短時間に増水し下水道（雨水）の排水機能が追いつけず、土地や建物が水に浸かる被害が発生しています。水害の被害を最小限にするため、平時より水害リスクを認識したうえで、浸水が想定される区域や避難場所について、事前に確認していただくことが重要です。この内水ハザードマップは、下水道の能力を超える大雨に対して、日頃からの備えや対策を準備していただくために作成したものです。

●内水ハザードマップの使い方

いざというときに備えて、事前に必要な行動にチェックをつけましょう。

- ① **浸水場所を確認する** ▶
 - お住まいの地域でどのくらいの浸水が想定されるか確認しましょう。
 - 通勤・通学場所や日常生活で利用する施設周辺の浸水リスクを確認しましょう。
- ② **避難先を確認する** ▶
 - 浸水が起きた時の避難先を確認しましょう。
 - 危険な場所や通行規制など、避難するうえで通行に支障がある場所を確認しましょう。
 - 避難先に向かう最適な避難ルートを確認しましょう。
- ③ **避難の方法を理解する** ▶
 - 避難の方法について理解しましょう。
 - 予想される浸水の深さに応じた避難の方法を確認しましょう。
- ④ **情報の入手先を確認する** ▶
 - 防災情報や避難情報の入手先を確認しましょう。
 - 災害時安否確認の方法を確認しましょう。
- ⑤ **災害に備え準備する** ▶
 - 身の回りの安全チェックと対策を行いましょう。
 - 必要となる生活必需品を確認しましょう。
 - 非常時持出品を確認しましょう。

